



行政視察) 報告書

平成30年11月15日

議員氏名志村 新一郎

下記のとおり行いましたので報告いたします。

視察先 ; 富山県魚津市 富山県富山市

視察内容

一日目 インバウンドの取り組みについて

魚津市の商工観光課 午後1時30分

於 魚津市役所第一委員会室

市の取り組みはプロジェクトとして台湾との交流事業である
特に周辺には立山黒部アルペンルート、黒部峡谷鉄道、飛騨
高山など、全国的に有名な観光地があり、それらと共存共栄
できる体制をととのえる必要があった。

台湾インバウンド実行委員会を設立して、次に台湾現地での
台北市内の旅行業者等へのプロモーション活動をし、使節団
受け入れ事業を実施した受け入れ体制の整備として、ワーキ
ングホリデイ受け入れ事業として台湾女性の台湾人を勤務させ
通訳翻訳などを担当し台湾でのPR活動を行った受け入れ体制
の整備として、音声ガイドシステムの導入を行い、日本語英語、
中国語での館内、展示物の説明をし、さらに会話シートを作成し
宿泊施設などに配布し今後は、飲食編物販編を作成する予定
である。今後は、台湾にターゲットを絞っての事業を展開してゆ
く。台湾現地での魚津市の観光PRをを迅速に効果的な実施を
してゆく予算は基本的には、市単費であり台湾インバウンド実行
委員会へ補助金事業評価 平成27年4368人 平成28年57
15人平成29年7308人の外国人の宿泊客があり伸びてきてい
るその内台湾からは、平成27年1566人平成28年1635人
平成29年1719人となっている。今後は広域レベルでの事業
展開を行いいかわ観光園や観光交流都市長野県飯山市と
連携した事業の実施をおこなってゆくとのことであり私達白石市
でも取り組みを考え加速していかなければならないと感じました



(総務産業建設常任委員会行政視察) 報告書

平成30年11月15日

議員氏名志村 新一郎

下記のとおり行いましたので報告いたします。

視察先 ; 富山県魚津市 富山県富山市

視察内容

二日目 セーフ&環境スマートモデル街区整備事業について

富山市 環境政策課 午前9時20分

於 豊田公民館

富山市は人口41万人強の都市でありコンパクトなまちづくりに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを目指し環境モデル都市による 富山型都市経営の構築 環境未来都市構想、未来都市計画 エネルギー効率の改善 地域特性を活かした再生可能エネルギーの普及導入の推進を目指し、太陽光発電の普及推進をしており、家庭での太陽光発電システムの導入促進をするために補助支援を実施している 低酸素社会の実現にむけて、行政、市民、企業が一体となった 取り組みをおこなって廃棄物の減量化とリサイクルの推進を行い エコタウンの産業団地や廃食用油の回収を行い経路の代替 燃料として市の清掃車やバスなどに、使用している。中でも豊田 公民館の前には大和ハウス工業との公民連携による町づくりが行われ、企業による町づくりを推進しておりました。私達白石市でも、廃校になった学校が数多くあり、企業との連携を考えて行くべきと思われる。